



クラブ訪問 191

仲間と高め合い記録を更新

成田中学校陸上競技部

私たち成田中学校陸上競技部は、3年生32人、2年生24人の計56人で活動しています。昨年のリオ五輪女子マラソンに出場した田中智美選手は部の先輩で、私たちの誇りです。

練習は長距離種目とそれ以外の種目の2グループに分かれ、学校のグラウンドなどで月々土曜日に行います。長距離グループは冬の間、ジョギングを中心に、走るペースを徐々に上げていくビルドアップ走、全力疾走とジョギングを交互に繰り返すインターバル走などを行い、体力強化を図ってきました。一方、長距離以外の短距離、跳躍、ハードル、砲丸投げのグループも体力強化に加え、高さ20センチメートルほどのミニハードルを等間隔に並べて走るなどして、足の回転を速くする、歩幅を広くするといった、走力強化にも取り組んできました。

大会がなく、目標を見失いがちな冬の練習の間、私たちの励みになったのが「部活ノート」です。1人1冊ずつ持ち、練習の感想や反省などを書くノートで、先生や上級生がコメントを書き込んでくれます。2年生のノートを読んでコメントを書くのは、同じ種目の3年生の仕事。練習に対する気持ちや悩みを知り、気に掛けていた下級生が自

己記録を更新したときは自然とうれしい気持ちになります。同時に「自分も頑張らなくちゃ」という気持ちにも。

これからは新人部員を迎え、さらに仲間が増えます。また、4月末にある市の記録会を皮切りに、いよいよ大会のシーズン。部員同士お互いに高め合いながら、全員で自己記録の更新を目指します。



限界まで自分を追い込んで



ミニハードルの上を流れるように走り抜ける



田村 美優 キャプテン(3年生)

大会では、部員全員がトラックに駆け付けて、仲間を応援します。仲が良いのも、部活ノートのおかげだと思います。



思い出を生まれ変わらせて

着物かたんりメイクの会

私たち「着物かたんりメイクの会」は、毎月第2土曜日に、橋台公民館で着物のリメイクを楽しんでいるサークルです。結成のきっかけは、メンバーの知人にリメイク講師がいたこと。試しに講習会を開催したところ、着物を持っていても着る機会がなかった人たちが集まり、「ぜひ続けたい」と活動を始めました。

作っているのは、洋裁の経験がなくても簡単に作れるチュニックやベスト、帽子、バッグなどで、毎月一つ取り組めます。チュニックは手持ちの服に合わせやすく、おしゃれなので気に入っています。着丈や袖丈の長さを変えたり、襟やボタンを付けたりとアレンジも自由です。着物は、古典やモダンなど柄の種類が豊富なところが魅力。また、化繊・木綿・ウールなど生地の違いもあり、同じ型紙から作っても異なる

印象の作品が出来上がるのが面白いです。活動で使うのは自宅のたんすに眠っている着物や帯などで、買うことはほとんどありません。例えば、自分の嫁入りの際に親に買ってもらった着物、子どもの入学式で着た羽織など、思い出深いものもあります。これを自分の手で生まれ変わらせ、身に付けられるので大満足です。

作品を身に付けていると、友人に褒められ、「私にも作って」と頼まれることも。これまでに50以上の作品をプレゼントしたメンバーもいます。年に一度、公民館まつりで販売もしますが、毎年買いに来てくれる人がいます。こうした周りの反応はともうれしいですね。

活動日には、前回作ったものを着て集まるのが恒例です。自分の作品への反応はもちろんですが、ほかの人のリメイクにも驚きと発見があり、毎回わくわくできる活動です。



講師から縫い方を教わる



厚地の帯で作ったバッグ



出来上がったチュニックやベストを着て

スクスクのびのび



たかやま まさき  
高山 雅貴くん(1歳)美郷台

毎日かわいい笑顔をありがとう♪

ひらもと ゆいか  
平本 唯華ちゃん(1歳)中台  
食べることが大好き!!お兄ちゃんの後を追って掛けて元気に遊んでいます(\*ω\*)



しぶさわ みなと  
渋澤 湊くん(1歳)加良部

ご飯大好き!お兄ちゃん大好き!

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法 お子さんの写真に住所・氏名(ふりがな)・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを添えて広報課へ
- 応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
- 問い合わせ 広報課 ☎20-1503